

様式 1 （主な取組）

「主な取組」 検証票

施策展開	2-(8)-ウ	公平で良質な医療・福祉サービスの確保	施 策	②福祉・介護サービスを受ける機会の確保
			施策の小項目名	○離島地域における福祉・介護人材の育成・確保
主な取組	福祉人材研修センターにおける研修体制の充実		対応する成果指標	介護サービスを受けられる離島数
施策の方向	・福祉・介護人材の育成・確保のため、人材の受入れ等に係る経費への助成、研修に係る旅費の助成やオンライン化など研修体制の充実等に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
福祉人材の資質向上を図るため、沖縄県社会福祉協議会内に設置する福祉人材研修センターにおいて、社会福祉事業従事者に対し、業務に必要な知識や専門技術に関する研修を、業種別、階層別を実施する。	県	一部研修コースのオンライン・オンデマンド化による離島や遠隔地における研修体制の充実		
		離島現地開催・オンライン等による研修等の実施回数(累計)		
		11回	11回(22回)	11回(33回)
担当部課【連絡先】	生活福祉部福祉政策課		【 098-866-2164 】	関連URL
				—

様式 1（主な取組）

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		福祉人材研修センター事業費			予算事業名		福祉人材研修センター事業費	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度 <td rowspan="2"></td>			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	委託	62, 155	62, 155		県単等	委託	64, 890	
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画			
社会福祉事業従事者に対し、業務に必要な知識や専門技術に関する研修を、業種別、階層別を実施した。					社会福祉事業従事者に対し、業務に必要な知識や専門技術に関する研修を、業種別、階層別を実施する。			

活動指標名	離島現地開催・オンライン等による研修等の実施回数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B		社会福祉事業従事者に対し、業務に必要な知識や専門技術に関する研修を、業種・階層別に計18コース、12回実施した。
	—	—	12回	11回	100. 0%	順調	

様式 1（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
離島現地開催・オンライン等による研修等の実施回数については、研修受講方法を検討し、オンライン・オンデマンド形式の研修を実施したことにより目標値を上回ったため、評価を「順調」とした。	
(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
受講者へのアンケートや関係機関との調整を通じて、研修受講方法の検討を行うほか、各業種・階層毎の研修内容を充実させる。	受講者アンケートにおける対面研修への要望を踏まえ、既存の研修カリキュラムの構成について改めて検討を行い、実技パートと座学パートの比率、およびそれぞれの実施手法（対面・オンライン）のバランスを検証した結果、一律のオンライン研修ではなく、各研修の特性に応じた研修を行った。

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	人材の育成・定着に向けて、受講者や関係機関等のニーズに応じた各業種・階層毎の研修内容の改善が必要である。	① 執行体制の改善	関係機関との調整や、受講者へのアンケートを通じて、各業種・階層毎研修内容を充実させる。